

## はたちのつどいメッセージ

学びと自然の街・江別市において本日、二十歳をお迎えになるみなさん、まことにおめでとうございます。

私がみなさんと同じ年齢だったときは教員になることを夢見ていました。その後、夢かなって小学校の教員となりましたが、社会へ巣立っていった教え子たちの前に立ちはだかる壁を取り除き、困っている人に手を差し伸べる社会を手渡したい。その様な思いで、ここ江別市選出の道議会議員になり、今は参議院議員をしています。

今日成人式を迎えたみなさんはコロナ禍、円安・物価高騰、そして日本経済の低迷というかつてない困難の中で成人式を迎えましたが、これからも人生の様々な場面で壁にぶつかるかもしれません。そんな時、どうかこんな言葉も思い出して頂けたらと思います。

あなたがぶつかっている壁は、同じ壁にぶつかっている人たちと手を取り合うことで乗り越えられるかもしれません。助けてほしいと声にすることで、手を差し伸べてくれる人と出会えるかもしれません。また、あなたが手をさしのべることで、誰かが壁を乗り越えられるかもしれません。試練を乗り越えること、己に負けない努力は大切ですが、社会が社会の責任として取り除くべき壁も少なくありません。自己責任だけを強調する社会は人を不幸にすると思うのです。みなさんにはどうか、助け、助けられ、共に手を取り合うということ忘れないでいてほしいのです。そして助け合う中で、かけがえのない絆も必ず生まれます。私もそんな支え合いの社会を作るために、そしてあなたがこれからぶつかるかもしれない壁を取り除くためにがんばっていきたいと思っています。

あなたの未来に幸多かれ。



2023年1月8日

立憲民主党 参議院議員

かつべけんじ

勝部賢志